

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	アソビシロ
役職	
氏名	田尻泰崇
着任日	令和 6 年 6 月 1 日

活動月	令和 8 年 1 月（着任 20 ヶ月）
主な活動	1. 知覧ミュージアムイベント 2. 地域活動の振り返り 3. 川辺高校なぎなた部 CM 制作

1.知覧ミュージアムイベント

明けましておめでとうございます。2026 年に入り、早速 1 月 3 日に知覧ミュージアムにて川辺高校、薩南工業高校の書道部・音楽部のコラボパフォーマンスが行われました。3 が日にもかかわらず、多くのギャラリーがきて、音楽部の演奏に合わせた書道部の見事なパフォーマンスを見届けました。青々とした寒空の下で、普段から練習してきたパフォーマンスが披露されている姿はとても頼もしかったです。私は、今年の分の地域みらい留学説明会の資料作成のための動画撮影と川辺高校 SNS 用の素材作りのために参加しました。昨年も参加させていただいておりますが、今年は音楽部が加わり、配置も左右に広がっていてどのように一つの画面に収めるかを計算しながら撮影しておりました。効果的にその場所がどのような空間だったかを伝えることが一つの大事なポイントになるので、ギャラリーの邪魔にならない角度から様々な画角を撮影しました。ミュージアム内では学校の授業で書かれた書道作品や書道部員が書いた作品など多数が展示されており、その一つ一つに個性があって、のびのびと書かれていました。静かな環境で人が描いた思いのこもる文字をじっくり見る時間は中々体験できないので貴重な時間を過ごすことができました。



2.地域活動の振り返り

1月21日に川辺地区公民館にて地区活動の振り返り会が行われました。

私は後半から参加させていただき、実際に街歩きイベントを企画に携わって実働したのですが、その部分も含めての話し合いでした。企画自体は面白く、川辺に住む子供達の交流の場というイベントでした。子供達が自由に川辺の街を想像して、理想の街を紙に描くという内容でしたが、その結果として子供たちが考えたものが実際に実現できたら理想的という声もあがりました。折角、形に残すところまで完成して、そこで終わりだと勿体無いので、たくさんの人の目に触れて、このようなものが街にあったらいいな、便利だよなという意見が新たに生まれることに繋がればいいなと思います。そこに描いた建物が実現すれば自分が発案して街が動いたという自信にもつながると思うのです。確かに現実問題、予算のことやその建物を作ったことで街にどのような結果をもたらすかが明確には見えないことも難しいポイントではあります。しかしながら、街に人が集まることを想定して何か行動を起こすことに意味があると思うので、トライアンドエラーで実際にやってみて、どのように街を継続して前進させていけるかを実践していくことが大事なことだと思います。地域活動に参加してみて、

自分の住む街をよりよくしていくことはどういうことなのかを考えるいい機会となりました。

3. 川辺高校なぎなた部 CM 制作

今月、川辺高校なぎなた部の宣伝 CM 制作を 3 本行いました。今回の目標として、地域みらい留学の宣伝にも通ずることではありますが、川辺高校の非常に強い魅力である「なぎなた部」があることを全国規模で知ってもらいたいということがあります。川辺高校のなぎなた部ははっきり言ってとても魅力的です。まず、部員の 1 人になぎなたを高校で初めてスタートして、全国 3 位まで上り詰めたり、団体競技などでも毎年しっかりと上位にランクインします。

これはとても強いポイントであり、九州でなぎなたするなら川辺高校という印象を広げられたらと考えています。昨年から宣伝としてなぎなた部、書道部の動画を作成し、自然に囲まれている学校、地域クラブ活動の作成、地域との繋がりという様々なポイントを満遍なく宣伝してきました。結果として関心を持ってもらった 3 組のご家族が南九州市にお越しくださったので、宣伝の方向性は間違っていなかったと考えております。ただし、今年は大隅半島や鹿児島近隣の地区からの学生募集も並行して行い、学生数が増えることも視野に入れているので、強みの「なぎなた部」の宣伝に、より注力して宣伝していこうと動いています。そこで部員たちと話し合い、まずは川辺高校の SNS 用の短い紹介動画を制作することにしました。

ターゲットはこれからなぎなたを始めようと思っている人、もしくはなぎなたを知らない人たちに向けて企画を立てました。私も川辺高校に来るまでなぎなたがどのようなものなのかを知りませんでした。そこで 1 本目はなぎなたが何かを伝えるものを撮影しました。次になぎなたを始めるにおいて、どのようなスケジュール間で試合に出れるまでに上達できるのかを撮影をしました。3 本目はなぎなたにおけるお約束ごとについて解説する動画を制作しました。このようにまずは

地域おこし協力隊活動報告書

計3本のなぎなた入門のための宣伝CMを作成して、川辺高校のSNSに順次あげていきます。現在は時期をみて4月に入ったと同時にアップロードして、視聴者がどれほど閲覧するかをデータ分析した上で次の宣伝戦略を練っていこうと考えています。なぎなた部の部員たちはとても元気に溢れていて、真剣な部分は非常に真面目に、互いに切磋琢磨できるような協力体制ができているので、とてもおすすめの部活動です。今回、ご協力ありがとうございました。引き続き一緒に盛り上げられたらと考えています。現状、インスタグラムの方は学生たちと共に企画を進めています。4月以降のSNSの動向も共にチェックの方をぜひよろしくお願いいたします。



川辺高校 Instagram